

種 目 表

【各部門共通】

次にあげた38種目以外の種目を使用することはできない。

(38種目とは(公財)日本体操協会・トランポリン段階練習表(普及版)30番までの種目をさす。

No.1、No.27、No.29を除き、腰落ち-腰落ち、腹落ち-腹落ち、

ひざ落ち-ひざ落ち、よつんばい落ち-よつんばい落ちを加えたもの。)

1. 1/2捻り跳び(ハーフ・ピルエット)	20. 腰落ち-よつんばい落ち
2. 腰落ち	21. よつんばい落ち-腰落ち
3. 腰落ち-立つ	22. 腰落ち-1/2捻りよつんばい落ち
4. 腰落ち-腰落ち	23. 腰落ち-1/2捻り腹落ち
5. 膝落ち	24. 閉脚跳び
6. 膝落ち-立つ	25. 1/2捻り腰落ち
7. 膝落ち-膝落ち	26. 1回捻り跳び(ピルエット)
8. 腰落ち-膝落ち	27. 腰落ち-腹落ち
9. 膝落ち-1/2捻り腰落ち	28. 膝落ち-腹落ち
10. 腰落ち-1/2捻り膝落ち	29. 腹落ち
11. 膝落ち-腰落ち	30. 腹落ち-立つ
12. 抱え跳び	31. 腹落ち-腹落ち
13. よつんばい落ち	32. 腹落ち-腰落ち
14. よつんばい落ち-立つ	33. 腰落ち-1/2捻り立つ
15. よつんばい落ち-よつんばい落ち	34. 腰落ち-1/2捻り腰落ち(スイブル・ヒップス)
16. よつんばい落ち-1/2捻り腰落ち	35. 1/2捻り腹落ち
17. 開脚跳び	36. 腹落ち-1/2横回り腹落ち(ターンテーブル)
18. よつんばい落ち-腹落ち	37. 腰落ち-1回捻り腰落ち(ローラー)
19. 腹落ち-膝落ち	38. 一回捻り腰落ち

ツウ・バウンス・・・ツウサイン(指でVサイン)と{ツウ・バウンス}の発声が必要。

どちらか一つでは認められない。

種目の無効の判断

府県代表の部のみ対角線以上を無効とする。

ピルエット・・・横向き-両足の向きが270度以内、450度以上にならなければOKとする。

片足だけでも行き過ぎたり足りなければアウト。

スイブルヒップス・・・横周りはアウト

ターン・テーブル・・・縦回りはアウト

ローラー・・・捻り不足 片方のお尻のみの着地はアウト。手のつく位置は片方に両手でも

OKとする。